

地域教室継続に必要な「人」

米倉由光（岐阜県）

活動報告する教室【わのうち にほんご ひろば】

主催：輪之内町教育委員会

学習者：輪之内町（プラス近隣地域）在住の外国人で、日本語が少し話せる人

学習方法：対話型（対面）での日本語学習

日本語を学びながら日本の文化や生活について理解を深める

期間：2023年7月から12月 13:00から15:00（2時間） 全12回

【課題】

今年度の「わのうち にほんご ひろば」は立ち上げ2年目であり、2年で3回（1年目に2ターム、2年目に1ターム）の教室を行いました。教室は指導者と補助者の講師2名、教室CDと地域CDの2名、計4名が中心となり運営に携わっています。講師・コーディネーターともに専任ではないことから部署の移動などで次年度以降に教室に関わるができない可能性もあります。実際に3回教室を行う中でコーディネーターが変わることがありました。このことから担当者が変わることで、今ある教室の考えや流れが途切れてしまわないよう、支援者リーダーを認定することが必要だと考えました。

【実践】

1. 相談

「わのうち にほんごひろば」に関わる講師・コーディネーターに、実践計画をもとに課題について相談をしました。相談以前は、輪之内町に詳しい学習支援者で教室の核になる人がコーディネーターとして運営に関わることで生活者にとって必要なこと等がより明確に見え、教室活動がもっと活発になるのでは という考えがありました。しかし話しをする中で「リーダーとなる支援者だけではなく、支援者全員に運営に関心を持ってもらうのが良いのではないか」という結論がでました。支援者リーダーをお願いするだけでなく、教室に関わる皆さんにも関心をもってもらえるよう働きかけることとしました。そのために教室前の支援者への「問題提起」と教室後の振り返りを徹底することとしました。

2. 実践

- ・毎回の教室活動前に 学習支援者に「問題提起」をし、10分ほど 話しをする時間を設けました。問題提起として「対話とは？（対話活動に関して改めて考えてもらう）」「やさしい日本語・伝わる日本語とは」などを全体で考えました。考えたこと・話し合ったことをすぐに対話活動に活かせるよう活動前に話し合いをしました。
- ・教室活動後の振り返りでは その日の「対話活動」についての振り返りと同時に、「この対

話テーマを来年もするか」「この対話テーマを来年もするなら どのように扱おうと良いか」
「教室継続のためにできること」について話し合いました。

- ・教室内での「指導者」「補助者」「支援者」「コーディネーター」について 再度どんな役割かを話し、皆さんにも各役割の人の動きを考え観察してもらいました。

3. 対話活動の工夫

- ・対話のモデル提示の仕方を工夫しました。全体で1回、グループに分かれ1回 と最低でも2回 講師より対話を提示し、支援者が「どのような話し方をしたら伝わりやすいか」イメージを持って対話へ臨めるようにしました。「わのうちにほんごひろば」は初回にオリエンテーションを行うのみで、支援者研修をしていません。支援者の対話が円滑にできるよう考えました)
- ・ゼロレベルの人でも「対話」ができるように、そして「わのうちにほんご ひろば」でどんな活動ができるかも考えてもらえるように、2時間の教室活動のなかで30分程度テキスト等を使い自分に必要なこと（文字・文法など）を学習する時間を設けました。

4. 支援者リーダーの選定

- ・各役割についてのイメージと来年度 どの役割をしたいか等をアンケートしました。アンケートの回答を基に講師とコーディネーターで話し合い、3名に支援者リーダーをお願いすることとしました。

【今後】

- ・支援者リーダーとして来年度 活動をしていただく方を3名選定しました。3名としたのはそれぞれの得意分野を生かしてもらおうこと、大きな負担なく活動していただく ためです。
- ・2024年度 一年間一緒に運営に関わっていただくことで、より教室運営やコーディネーターを知っていただき、2025年度以降から さらに幅広く活動していただくと考えています。2024年度の教室開催前に打ち合わせをし、2024年度はどんなことをお願いするか、と 2025年度以降の展望をより具体的に話していきます。

【その他】

「わのうちにほんご ひろば」は支援者の年齢層も高く、「日本語を教えなくては！」という考えを持つ人も少なくありませんでした。しかし対話をする中で学習者を「外国人」ではなく「個人」として尊重できるようになりました。それにより教室に関わる全体で「こんなことをしたら良いのでは」と 活発に意見が出るようになりました。また教室前後で「おしゃべり」も増えました。対話による関係構築ができたことも窺えます。